

ザ・本とインターネット特別編
この危機をのりこえるための読書

データセクション株式会社
橋本大也

講師プロフィール

橋本大也

- データセクション(株) 取締役会長
 - ブログやツイッターのクチコミ分析会社です
 -
- (株)早稲田情報技術研究所 取締役
- (株)メタキャスト 取締役
- (株)日本技芸 取締役
- デジタルハリウッド大学 教授
 - 授業「リサーチ&プランニング」
- 多摩大学 大学院 経営情報学科 客員教授

ブログについて

情報考学

Passion For The Future

- <http://www.ringolab.com/note/daiya/>
- 2003年9月に開始
- 書評、ソフトウェア評、IT業界論など2600本。
- 書評は1700冊超
- NHK「クローズアップ現代」新聞、雑誌、ラジオで紹介されアクセス増える



情報考学

橋本大也

Passion For The Future

WEB時代の羅針盤

213

冊

<http://www.access.or.jp>

アクセス向上委員会
橋本大也

アクセスを
増やす
ホームページ
革命術

MYC@M

ITツールと上手につきあう

で、「IT使用のルールを学ぶ場がまだまだ少ない」との声も強まる。新学期を迎え、学生のIT生活の光と影を。

ネット送信することが義務づけられている。教授は次の講義でそれらを披露するなど、講義の質を高めていくのが狙いだ。他大学にも似た試みはあるものの、全講義でというのは全国でもここだけだろうである。

膨大な情報 SNSで差別化



デジタルハリウッド大学の橋本大也氏

「新たなPTA」の輪も
会員制交流サイト(SNS)に

敗は許されない。学生のうちに正しい方やルールに慣れておくのも重要だ」と語る。

の糸口が見つかることなどもあ

ここで教授が重視するのは「ソーシャルフィルター」という機能だ。「膨大な量のネット情報の何を読むべきか。『これ、おもしろい』という友人の指摘で、情報がふるいにかけられる。それを『フィルター』と呼ぶ。多様な分野に有力な情報源があれば強い。コミュニケーションの方でも、現代のそれは流暢にしゃべれることではなく、自分を差別化する情報の収

IT機器の学生生活への浸透度について橋本教授は「ワード、エクセルなどのソフトを一通り使えることに加えて、今後は、ブログやツイッターのレベルになるのではないか。社会に出ると、それらによってトラブルになるような失

によって、教授と学生とのつきあいも一変する。毎日リアルタイムで情報交換する場が家族、友人にまで広がる。思いがけない出会いがあり、「新たなPTA」ともいえる共同空間が生まれる。その関係は卒業後まで続き、ときには就活

集力です」と語る。

ネット上の「影」に注意

では、ITの「影」の部分はどうだろうか。全国大学生協連合会が三菱総研と出版した「大学生がタマされる50の危険」は「学生が

- 学生が心配なネット被害
〈クリック詐欺〉
誤って有料サイトにアクセス、会員登録や費用(支払い)を強制される
- 〈出会い系詐欺〉
登録者多数のように見せかけ、全部が「サクラ」の悪質ケースも
- 〈フィッシング〉
偽のホームページで銀行やカード会社を装い、個人情報を聞き出す
- 〈ブログ炎上〉
不用意な発言で、処理できないほど炎論・反論が殺到して窮地に
- 〈個人情報漏洩〉
ファイル共有ソフトで思わぬ被害も。ID・パスワードの管理を
- 〈不正コピー〉
すべてのファイルには著作権がある。論文のデータ盗用も同じ
- 〈プライバシー侵害〉
ブログに写真をのせるときは慎重に。他人の誹謗(ひぼう)や中傷は避ける

読んで書いてより深く

プログラー・橋本大也さんに聞く

大学在学中の90年代半ばにITビジネスを始め、日本のインターネット業界の草創期から活躍している橋本さん。コンサルティング会社「データセクション」会長として多忙な毎日を送る一方、03年9月からブログ「情報者」でも書くのも大好き。「本なら

モーツァルトや、ベートーベンの音楽とも全く無縁、おおよそ文化的というには程遠い子ども時代を送ってきました。建築の道を進もうと考えたのは10代の終わりのころで、まずはどのようなことを勉強すべきかと、関西近郊の大学をのぞきに行ったのですが、講義内容が全然わからない。文化的知識量が全く足りない

で本を読みはじめましたが既に手遅れの状態で、長年文化的な生活に慣れ親しんできた人たちには追いつきようもない。彼らは本当に豊かな子ども時代を送ったのだなとつくづく羨ましく思いました。私といえば、世が文化的知識を吸収していた幼少期に、魚を釣ったりトンボをとったり、ソフトボールをしたり紙



など、生きていく上で最も大切なことを学ぶことはできましたが、いわゆる文化的素養を育む機会はありませんでした。中学2年のころ、生来れ育った長屋の2階を増築した時に、一心不乱に働く大工さんを見て、建築という職業に強い興味を覚えました。こま

るに似た大工さんの姿が忘れられず、独学でも建築の道を進もうと決心し、周りの人たちに少しでも追いつこうと、そこから必死で本を読み始めます。将来に何の保証もなく、不安で一杯のスタートでした。しかしそんな私の決意を固めるきっかけとなったのが、このこ

いくらでも買ってもらえたので、書店によく通った。ブログを始めてさらに読書熱が高まり、年間約500冊を手に入れ、約300冊を読破。200冊程度を評している。通勤に片道約1時間20分かかると、電車内と帰宅の前とで1日ほぼ1冊読めるという。多忙な中、書評の執筆時間

を確保するのは大変なのは？「全く勉強書かないと損をした気分になると話す。「読書の楽しみの一つは自分の内面が整理されていく感じがすること。ただ言葉にしないうまく終わると、感じているんだけど理解できないところで終わる気がするんです」

だと気付かされましだから、子どもが書へことは大切だと感じる。「当時は『やらざる』感じで、何を書ぶのか分かりませんでした。なら、他人にその本を読んでもらえるようにこの本の何がいいのかを明らかにする前提で読むと、橋本さんが本の魅



二西本詩撮影

はしもと・たいや 1977年生まれ。プログラー。データセクション会長。早稲田大在学中にインターネットの可能性に目覚め、IT系ベンチャー企業を創業。主な著書に「情報力」「情報者」W E日時代の確証2・3冊など。デジタルハリウッド大准教授、多摩大大学院客員教授も務めている。

著者や編集者が感想を寄せることも。ある大学教授の本を紹介したところ、その教授に招かれ、講義を担当することになった。「アウトプット(書くこと)とインプット(読むこと)が互いにいい影響を与え合う循環が始まった。インプットだけだと発展性がな

い。そのバランスが大切な冊べら」。そんな

個人がブログなどに載せた書評を、多くの人が本を選ぶ参考に使っている。本の売れ行きに影響を与えることもあるという「ネット書評家」。出版社も注目する彼らの実力を探ってみた。

本の売れ行き左右する人も

主なネット書評	
ブログ・メルマガ名	ジャンル
404 Blog Not Found (http://blog.livedoor.jp/dankogai/)	人文、科学、社会など
俺と100冊の成功本 (http://blog.zikokeihatu.com/)	自己啓発書
浅沼ヒロシの書評ブログ 晴読雨読日記 (http://d.hatena.ne.jp/pyon3/200708)	社会、経済、文芸など
ビジネス・ブック・マラソン (メルマガ)	ビジネス

ネット書評家の実力

だ。メルマガに書くのはビジネス書や自己啓発書の書評が中心。三十、四十代のビジネスマンら一万三千人強の読者がついていて、「人に薦めたい本だけを取り上げ、内容の批判はしない」のがポリシー。「オススメ度」を星の数で表し、どういった人が読むとためになるかを示すなど、徹底して読者の視点に立って本を紹介する。

本を送っているタイヤモンド社書籍編集局第三編集部の土江英明編集長は「人気のお

これまでに紹介した本は経済書から文芸書、科学の本まで八百冊超。ITベンチャーを経営する橋本大也氏(36)が自身のブログ「情報考亭」(<http://www.rimgoia.com/ote/daiya/>)に書評を書き始めたのは二〇〇三年九月のこと。徐々に読者が増え、一日当たりの閲覧件数は現在約一万。書いた文章が他のブログなどで引用されることも多く、ネット社会

で強い影響力を持つ書評家として知られる。新刊から古典まで最低でも一日一冊は読破

し、ブログは毎日更新する。書評を読んだ人がネット書店で本を購入すると手数料が入る契約をしており、年間の収入は約百二十万円にもものほ

る。書評家は読者の信頼もあつく、取り上げられると購買に結びつきやすいと語る。出版社もその影響力を販促に生かせると考えているのだ。

口コミの力増幅

実際、ネット書評家がキャンペーンのかたちで特定の本を紹介した結果、ヒットにつながった例も出ている。五月刊行の浜口隆則著『戦わない経営』(かんき出版)は、見本本を読んだ複数のネット書評家が発刊前に内容を紹介しますとネット書店に予約が集中的に入り、発売後二週間で増刷、三万部を売り上げた。

ネット書店最大のアマゾンでは、本を読んだ人が感想



起業家の橋本大也氏は帰宅後や週末に書評を執筆している

竹内薫著『闘う物理学者!』(日本実業出版社)など新刊書があるかと思えば、九鬼周造著『いき』の構造』(岩波文庫)といった古典も取り上げる。本の概要と読みどころを丁寧に紹介。「自分の読書記録であるとともに、ブログの読者を意識した内容になっている」のが特徴だ。

会社役員の松山真之助氏(53)のもとには、複数の出版社から週五、六冊の本が送られてくる。もちろん無償。松山氏の書評メルマガジン(メルマガ)「Webbook of the Day」に

取り上げてもらうための献本。優良なレビューによる書き込みは本の売れ行きも左右す

夕刊文化

林家木久蔵さん 息子に名前譲り、木久扇に

る。「レビューの実している本は書が高い」(同社)消費者行動論者 康介・首都大学「ネット時代に」の力が増幅し、社会に対して「持ちうる」と指評論家ではない文章なので

フロント4



年200冊「即読」 驚異の書評

て入学した早稲田大学で8年間フルタイムで働いた経験が、学校では好奇心が刺激された。卒業しなくても大抵が学費がから「大学に預けたいものは」や「始めのインターネットへのアクセス環境が整っていたから」。戻りに左右されず、自分の「理」に身を委ねる。自分「理」に身を委ねる。自分「理」に身を委ねる。

初めてのブログで書評した本は、父の思い出がない。「情熱すれば分かるけれど……」。情熱すれば分かるけれど……。情熱すれば分かるけれど……。情熱すれば分かるけれど……。



セルヴィス・ランペール
「早稲田 池津屋橋山」
©photo P. Schmidt



アート

時代を開くブロガー ② 橋本大也さん

「時代を開く」……たまたま内容が薄くても、その時々に関心があつた。一気読みする動きを止める。一冊以上は本を読む。驚異的な読書量に覚えられ、書評やソフトウェア評を掲載するブログ「情報考学」は半年前に突入している。

どこの情報も、当時すでにブログラミングを始めていた。今では「ペンチャーター」の経験者。そんなブロガー人間だけに、本を読むのはもったいない。ネット書店かと思いきや、大型書店でゆっくりと本

を渡すのが好きだという。「ネットではいくらか検索しても数百冊という情報は得られない。リアルな書店では、同じ冊という情報にアクセスできる」とアナログ的な行動のよさを、きわめて合理的な

読者に基づいている。無敵はそこを嫌う。本を読み始めて、面白くないと思ったらすぐに切り捨てるのが、新しい本が読めると発想する。移動にも快適に表れてい

た。ブログは、暇の余剰時間としての役割も果たしている。過去のブログを検索して、それをコメントに企画書を書き上げた。取り上げた本の数が1000冊を超えた。だから、知識のデータベースになってきた」と誇らしげだ。

（データセクション代表取締役）37

7:30

リポート Today's Close Up 現代



影響力を増す
超人気ブログ



“カリスマ”登場!
超人気ブログ



アルファブローガー

橋本 大也さん(36)

『情報力』

2009年1月9日発売
翔泳社 980円

「膨大な情報や頭のもやもやをスッキリさせる」

これまでになかった「情報」を「知恵」にする技術

アタマとデジタルツールをフル活用して“ハイパー個人”



最近の本

BOOK BUSINESS

ブックビジネス2.0

BUSINESS

ウェブ時代の新しい本の生態系

iPadやKindleだけが「本の未来」ではない。

この先にある「本」のかたち

をめぐる俊英たちからの提案集

岡本 真・津田大介・橋本大也・長尾 真
仲俣暁生 | 編集 野口祐子・渡辺智暁・金正勲 | 著
実業之日本社

デジタル/ネットワーク化するメディア 電子書籍と出版

2010年代の「出版」を考える

高橋利行 TAKAHIRO Takahiro
経営戦略研究家/独立プロダクション社長

仲俣暁生 AKIYASU Arai
フリー編集者・文筆家/「アロジック」編集人

橋本大也 TAKEMOTO Daigo
データセッション協議会会長/「プロダ」編集者・著者

沢辺均 SAWABE Hitoshi
ネット出版代表取締役/「電子ブック」編集者

電子出版時代の編集者

山田達也 YAMADA Tatsuya
フリーライター・編集者

20年後の出版をどう定義するか

横井八郎 YOKOI Hachiro
倉田製菓大竹会館長/日本造書学会会長

出版業界の現状をどう見るか

星野淳 HOSHINO Jun
文化編集 | 編集者

編集者とデザイナーのためのXML勉強会

藤岡英次 FUJIOKA Eiji
メディアシステム・ディレクター/グラフィックデザイナー



祥伝社

こんなときだからこそ先人の知恵

- 大震災の夜の初動 Amazonに大量注文
- この一カ月で 震災・原発・復興関連で50冊の書籍を読みました。

【ルール】 おすすめ書籍には



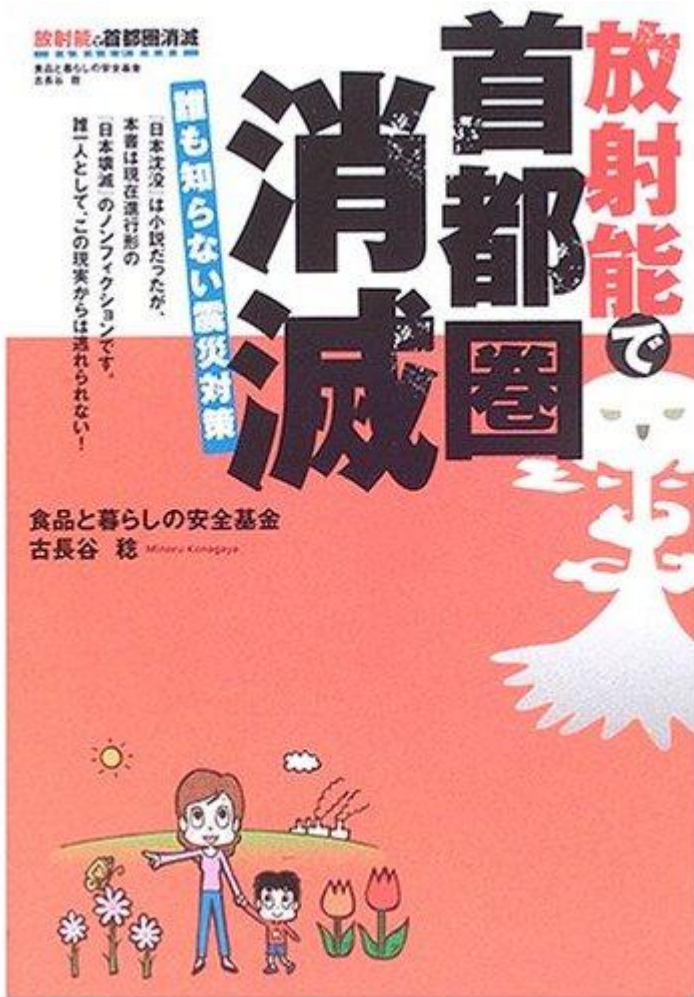
原発震災

放射能で首都圏消滅 誰も知らない震災対策

浜岡最大の4号炉が爆発して、放射能が風下の首都圏を襲った場合、がんによる死亡者数は191万人に及び、もしも5機の原子炉がドミノ倒しの次に次々と爆発した場合には、30万人が死亡すると予測している。

チェルノブイリでは半径320キロに避難勧告が出ており、600キロ離れた距離でも人が住まないほうがいいレベルに汚染された土地がある。

浜岡にはチェルノブイリの1000倍の放射能があるから、万が一には「首都圏消滅」ということになる。



原子炉時限爆弾



反原発の代表的な論者 広瀬隆

15年ぶり原発震災の警告本出版(2010年8月)

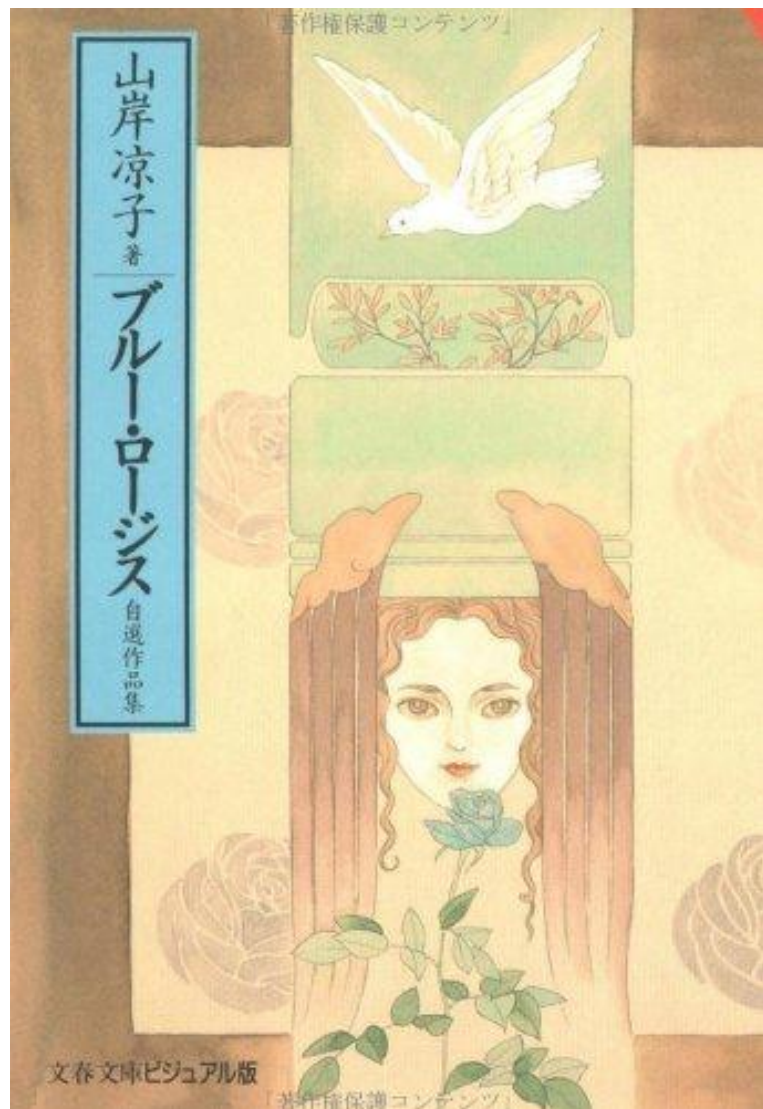
東海大地震→浜岡原発メルトダウン→日本壊滅

それが起こる可能性はほぼ100%

ジャーナリストとしてタイムリーな警告を、30年間出し続けてきた書き手。科学者ではないので、やや背景データの信頼性に疑問も。

危険かもしれない情報を広範囲に知ることができるアラート本。

ブルー・ローズ―自選作品集



冒頭収録作の『パエトーン』は1988年に少女漫画雑誌に掲載された異色作。

原発の危険性を直接的に問題提起している。発表時期はチェルノブイリ原発の事故から二年後。広瀬隆の『危険な話』を読んで原発問題に関心を持った漫画家が、情報を調べて、とてもわかりやすく具体的に、事故の怖さを読者に訴えかけていた。

[電子書籍で無料公開中](http://usio.feliseed.net/paetone/)

<http://usio.feliseed.net/paetone/>

新版 原発のどこが危険か 世界の事故と福島原発



十五年も前に、米国製原発においてステーション・ブラックアウト(全交流電源喪失)が重大事故につながる可能性が大きいということを指摘

「日本ではめったに停電は発生しない。その発生確率は、年間平均100分の1程度であろうか。さらに非常用ディーゼル発電機の信頼性も高いので、必要地の起動失敗確率は、一台当たり平均1000分の1程度と評価されている。原発にはそれが最低二台設置されている。そのためすべての内部交流電源が喪失する確率は、年間平均1億分の1と評価されている。日本ではステーション・ブラックアウトは、炉心溶融に結び付く深刻な起因事象とは位置づけられていない(NUREG/CP0115[1991])。』

核エネルギーと地震



2007年の中越沖地震では、震源から23キロの距離にある柏崎刈羽原子力発電所が震度6強の揺れに襲われた。

地震のP波を感知して最大加速度を受ける前に核反応を自動停止させて、事なきを得たという事象の調査を行い、原発の安全性と問題点を技術と危機管理体制の2つの視点から、説明している。

結論としては、

- ・日本の原子力発電所は耐震技術は世界一
- ・しかし、政府機関の危機管理に問題がある

というもの。

核爆発災害 そのとき何が起こるのか



中公新書
1895



著者は広島大学原爆放射線医科学研究所助教を経て札幌医科大学教授となった被爆の専門家。9.11同時多発テロがきっかけで核テロ攻撃に対する被害のシミュレーションや、核爆発被害に対する防災・防護の研究に取り組んでいる。

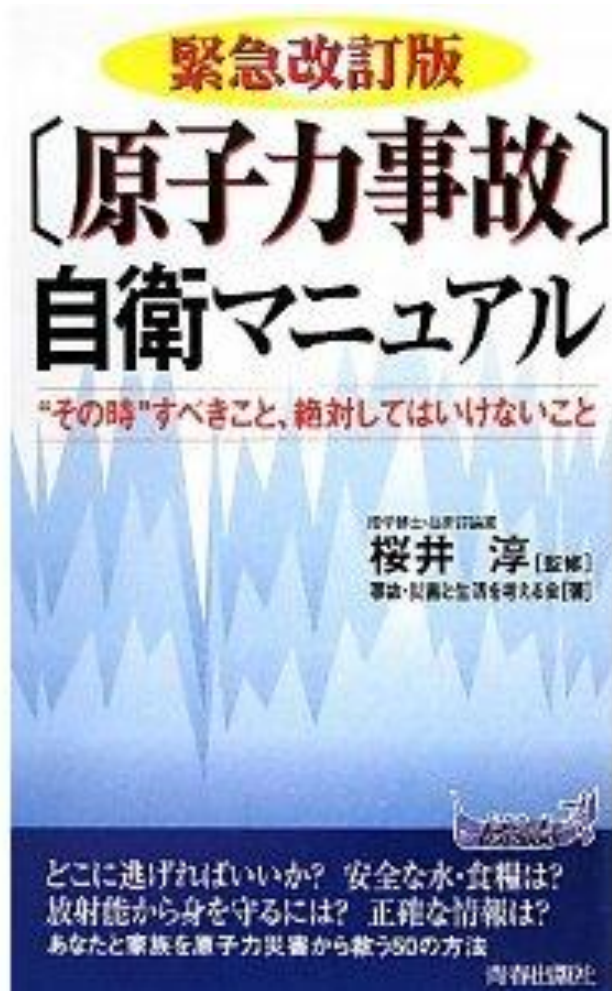
永田町の上空600メートルで20キロトンの核爆弾が爆発すると、直後に直径220メートルの火球が都心上空に出現し、核爆発災害で東京都心は壊滅する。2キロ以内の建造物は99%が再利用不能なレベルに破壊される。品川や上野や池袋も39%の建築物が再利用不能の損傷を受ける。50万人が犠牲になる。負傷者数は300万人から700万人に及ぶと計算されている。

「1000分の1シーベルトの全身被爆のリスクは、10万人の公衆がこの被爆を受けた場合、そのうち5人が将来致死がんを発症する確率になる。

このリスクを他の種類のリスクと比べてみよう。タバコ50本の喫煙による将来の致死がんの発症や、自動車で5000キロメートル走行して交通事故で死亡する確率と、この線量のリスクが等しいと考えられている。

毎日20本のタバコの喫煙を30年間続けると、22万本の喫煙となり、放射線換算で4.3シーベルトの半致死線量に相当する。」

原子力事故自衛マニュアル



「あなたと家族を原子力災害から救う50の方法」
たとえば自衛で大切なのは被曝を避けるということ
だが、全身への予測線量が10ミリシーベルト以上
なら、建物の中に退避する。50ミリシーベルト以上
なら遠隔地に避難する。このとき、場所の違いによる
被曝の差

(ガンマ線の場合) 低減係数

屋外	1.0
自動車内	1.0
木造家屋	0.9
石造り建物	0.6
木造家屋の地下室	0.6
石造り建物の地下室	0.4
大きなコンクリート建物	0.2以下
(扉および窓から離れた場合)	

自動車や木造家屋は退避しても被曝をよける効果がほとんどない。コンクリートの建物の奥深くや地下に逃げられればベスト。

内部被曝で気をつけるべきは、

- 1 牛乳
- 2 穀物や野菜、特に葉っぱのもの

影響が出やすいのは牛肉より牛乳、葉っぱものは直接放射性物質を浴びるので危険。

被曝の人体への影響も簡潔にまとめられている。低線量被曝の影響は多くが晩発性なのが恐ろしい。影響が明らかになるのが白血病で被曝から6～7年後、ガンで被曝から数十年後

たとえば1万人の人が1シーベルトの被曝をしたとします。このとき、やがて発生するガン死者の数は、アメリカの科学アカデミーの場合には500人、日本の放射線影響研究所は1700人としていました。あるいはアメリカの科学者ゴフマンは、4000人としています。

放射能と放射線

人は放射線になぜ弱いのか 第3版



現在の定説「放射線はどんなに微量でも毒」への科学的反証

放射線の健康影響資料と動物実験を厳密に調査し、少しの被ばくなら危険ではない多数の証拠を記述。

最近の生命科学でわかりはじめた「人体防御機能のすばらしさの秘密」の一部を紹介。

「放射線は少しなら心配無用」

信頼できる専門の科学者が書いている。技術的な詳細にまで言及しているので若干理系の読者向け、放射線の人体影響の古典。



本当は怖いだけじゃない放射線の話



「生命は海で生まれたから体内に海水と同じ濃度の塩分を持っている——という有名な話をご存じのはず。だから何を食べても塩分を摂取していることになるし、適度の塩分がないと生命を維持することもできない。しかし、摂取量が多すぎると高血圧を引き起こしやすくなる。一日あたり十グラムを超えるあたりから、高血圧になる可能性が"確率的"に上がってくるとされる。さらに摂取量がヒトケタ上がると、生命が危険にさらされる。一度に二百グラムを超えて摂るようなことがあると、ほぼ"確定的"に死に至るとされる。」

自然放射線は一年間に平均2.4ミリシーベルト、一週間に0.04~0.05ミリシーベルトあるが、1年間に20ミリシーベルト、つまり年間平均の10倍ほどならば、50年間にわたって浴び続けても、急性の影響はない。逆に微量の放射線が、がんや白血病を抑える可能性があるとする「ホルミシス効果」という説を紹介している。

内部被曝の脅威

肥田舜太郎／鎌仲ひとみ
内部被曝の脅威
― 原爆から劣化ウラン弾まで

CHIKUMA SHINSHO

劣化ウラン弾による脅威が世界は覆われてしまった。そして近年、原発の放射
性物質による内部被曝を語る論争がはげしく活発になってきている。被ばくは、現代
に生きる私たち全てと未来の全ての人々にきわめて切実な問題になっているのだ。

広島に被ばく患者の救援にあたってきた医師と、ドキュメンタリー映画『ヒバクシャ』を制作したノンフィクション作家が共著で内部被ばくの脅威の実相に迫る。

六十年間の臨床例と国内外の放射線医学の研究データを用いて、微量な放射線は自然界にも存在するから被ばくしても大丈夫という神話を覆す。



ちくま新書
541

【これ以下は安全といえるしきい値はない】

放射線にこれ以下なら無害というしきい値はない。自然と人工の放射線は身体への影響が異なる。0.01から0.1グレイの最小線量でさえ、生物組織に有害であることを示す研究結果がいくつも存在する

【微量の方が危ない】

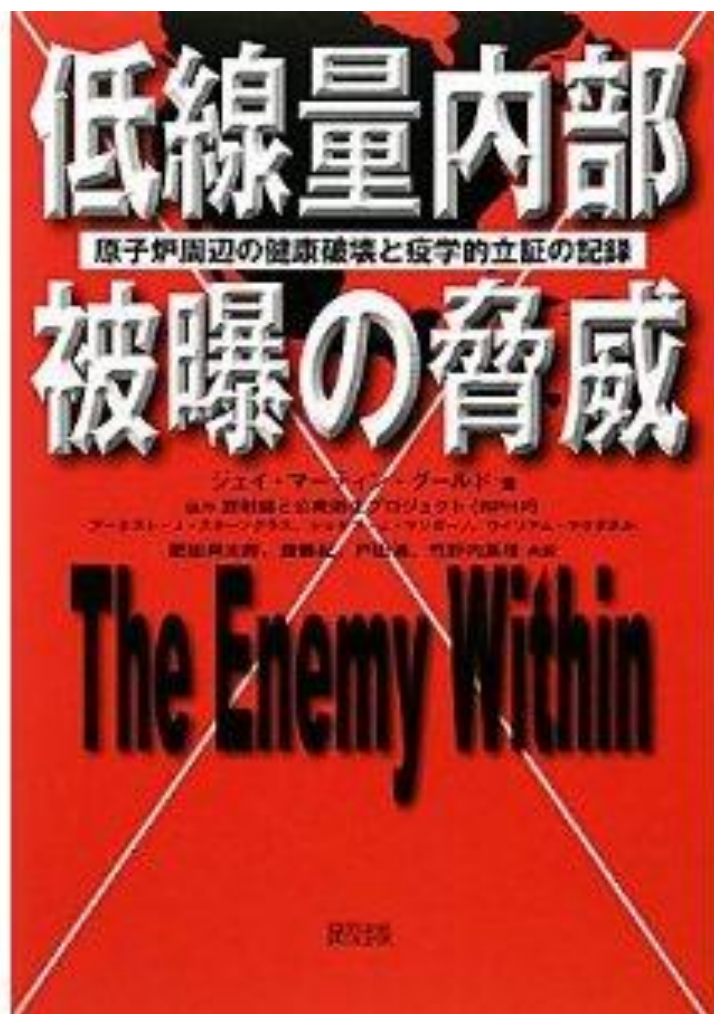
長時間、低線量放射線を照射する方が、高放射線を瞬間放射するよりたやすく細胞膜を破壊する ペトカワ効果。放射線分子が体液中の酸素分子と衝突し、電気を帯びた毒性の高い活性酸素(フリーラジカル)を作り出す。フリーラジカルは数が多いとぶつかり合って、もとの酸素分子にもどって非活性化するが、数が少ないほど暴れて細胞を損傷する。

【自然放射線と人工放射線は違う】

人工放射線は体内の特定器官に集中、濃縮される性質を持つ。ヨウ素131は甲状腺に蓄積され、ストロンチウム90は骨に沈着する。セシウム137は骨、肝臓、腎臓、肺、筋肉に沈着する。諸外国の方が日常的な放射線は量が多いのだから、日本で少しくらい増えても大丈夫という解釈はできなくなる。

低線量内部被曝の脅威

原子炉周辺健康破壊と疫学的立証の記録



アメリカでは1950年～1989年 全国で白人女性の乳がん死亡率が2倍になっている。

全米3053郡で乳がん死亡者数を調査

原子炉から






160キロ外 死亡者は減少か横ばい

160キロ内 死亡者が増加 明らかな相関

原発通常運転時の大気や海水への放射線放出が原因か。これ以下は無害という「しきい値」はないという説

Customer Reviews

11 Reviews

5 star:  (3)
4 star:  (2)
3 star:  (0)
2 star:  (0)
1 star:  (6)

Average Customer Review

★☆☆☆☆ (11 customer reviews)

Share your thoughts with other customers:

[Create your own review](#)

Most Helpful Customer Reviews

4 of 4 people found the following review helpful:

★★★★★ **it's delightful, it's delovely, it's denial**, August 7, 2007

By

[Karen Stern "aspiring tastemaker"](#)  (Colchester, VT) - [See all my reviews](#)

REAL NAME

This review is from: The Enemy Within: The High Cost of Living Near Nuclear Reactors : Breast Cancer, AIDS, Low Birthweights, And Other Radiation-induced Immune Deficiency Effects (Paperback)

Notice the writer (singular, because I'm sure it's all the same person) of the three preceding one-star review opuses does not even identify himself. Does this person work hands-on in the nuke industry? We must have compassion for those who have been suckered into this cytogenetic time-bomb of a career. They may be just as hilarious as Homer Simpson. For more information about how low-level radiation has likely affected myself and others who merely made the mistake of living near Los Alamos, see my review of 'Deadly Deceit' by J. Gould.

Help other customers find the most helpful reviews


[Report abuse](#) | [Permalink](#)

Was this review helpful to you?

 [Comment](#)

2 of 2 people found the following review helpful:

★★★★★ **Very grateful for the data in this book. I understand why my mother and I got breast cancer that was not genetic.**, January 22, 2010

By [Gail Merrill](#)  (New Canaan, CT USA) - [See all my reviews](#)

REAL NAME

This review is from: The Enemy Within: The High Cost of Living Near Nuclear Reactors : Breast Cancer, AIDS, Low Birthweights, And Other Radiation-induced Immune Deficiency Effects (Paperback)

I had no idea why I got my breast cancer at age 48, only 11 months after my mother died of breast cancer. She got hers at age 68. My tumor was not genetic. I spoke to the authors of this book and felt I had found the answer. This book documents that women who live within 100 miles of a nuclear plant have the greatest risk of dying of breast cancer. The government breast cancer mortality map lines up with the government nuclear map, all across the country. Now the CDC says the northeast has the highest incidence of pediatric cancer in the country. We have the greatest number of nuclear plants. Now we have 14 year old girls with breast cancer states the CT

Most Recent Customer Reviews

★☆☆☆☆ **Quack science**

This book is a joke. It's replete with elementary statistical errors, obvious misrepresentations of data, selective use of data, and other egregious errors. [Read more](#)

Published 11 months ago by slashcart

★☆☆☆☆ **Reading the title I was sceptic....and now I know I was right!**

Mr.Sternglass is the typical self-styled 'scientist' who fear radiation because he never studied it and he try to terrify others due to his monumental ignorance.

[Read more](#)

Published on August 1, 2005 by Kis Balazs

★☆☆☆☆ **Smell that? I think it's radiation.....**

This guy had a conclusion in mind and looked for the "statistics" to prove it. Sadly, real science is the other way around. [Read more](#)

Published on November 23, 2003 by John Q. Customer

★★★★☆ **A Must-read for Thoughtful Citizens**

This is a fascinating statistical analysis of cancer-clusters and other immune deficiency problems linked to low-level radiation exposure from nuclear power plants and the testing... [Read more](#)

Published on August 31, 2001

★★★★★ **What the government doesn't want you to know about Nukes**

In a followup to his 1991 book _Deadly Deceit_, Gould issues a devastating indictment of the nuclear power industry. [Read more](#)

放射線本 約20冊 いろいろ読んで私の見解

- 微量の被曝は危険？ 放射線量簡易計算ツール
Radibob フリーソフト

The screenshot shows the 'Radibob' radiation dose calculator software. The window title is '1年間の被曝量 かんたん計算'. The main text says '濃度、放射線量を入力してください'. There are input fields for '濃度' (Concentration) and '放射線量' (Radiation dose). The '濃度' section has a '項目クリア' button and a '1日あたり' input field with the value '3' and unit 'kg(L) 摂取'. Below it, there are radio buttons for '空気中' (Air) and '飲食物' (Food/Drink), with '飲食物' selected. The '放射線量' section has a '1時間あたり...' input field with the value '0.099' and unit 'uSv /h'. The '計算' button is visible. On the right, there is a cartoon penguin character and a bar chart showing the calculated dose. The result is '0.96 mSv' and the text '安全です。' (It is safe.) is displayed.

1年間の被曝量 かんたん計算

濃度、放射線量を入力してください

項目クリア

飲食物/大気中の放射線物質濃度 (Bq ベクレル)

1日あたり 3 kg(L) 摂取

どっち? kg / 1L あたり...

空気中

ヨウ素131 (I-131) 3.4 Bq

飲食物

セシウム134 (Cs-134) 0 Bq

セシウム137 (Cs-137) 0.88 Bq

放射線量

1時間あたり... (hがついていること)

単位: Sv (シーベルト), Gy (グレイ) 毎時 (h)

1mSv(ミリ) = 1000uSv(マイクロ) = 1000000nSv(ナノ)

0.099 uSv /h

0 mGy /h

計算

1年間の被曝線量は

0.96 mSv

安全です。

普通の人の基準以下です。
一応、除染、除染

東日本の住民の今後20年間の原発事故起因の被曝量

1～100ミリシーベルトの間に収まる見込み

被曝量が1ミリ・シーベルト増えると10万人中5人のガン死亡が増える

1ミリシーベルト 10万人中 5人死亡 0.005%

10ミリシーベルト 10万人中 50人死亡 0.05%

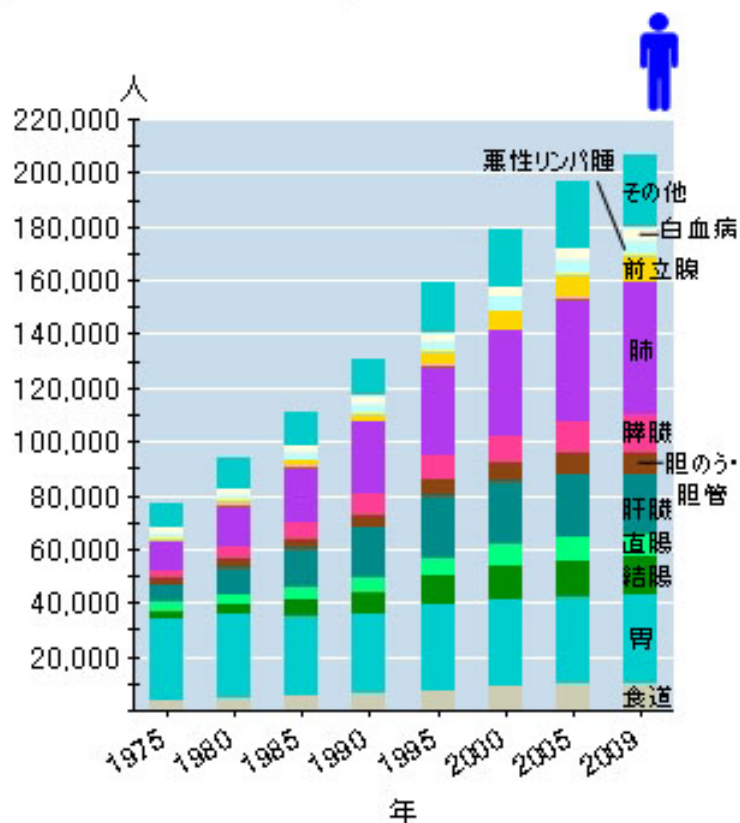
100ミリシーベルト 10万人中 500人死亡 0.5%

首都圏3000万人 → 1500人～15万人が死亡する

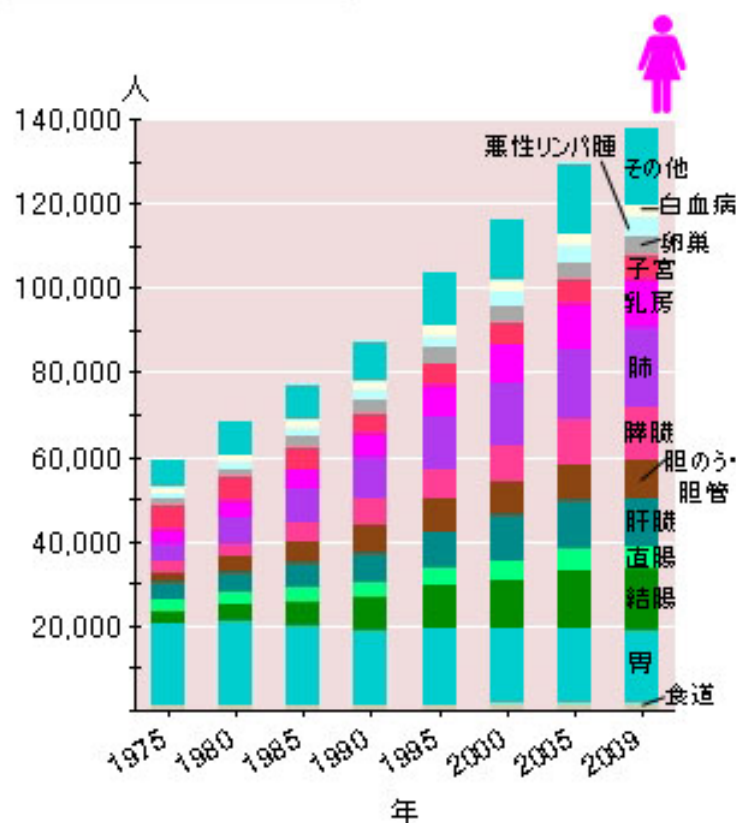
1) がん死亡数

- 男女とも、がんの死亡数は増加し続けている。
- 2009年のがん死亡数は、1975年の約2.5倍。
- がん死亡数の増加の主な原因は人口の高齢化。

部位別がん死亡数の推移
(男性)
[全年齢 複数年]



部位別がん死亡数の推移
(女性)
[全年齢 複数年]



※子宮は、子宮頸部および子宮体部の他に「子宮部位不明」を含む。

資料: 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター
Source: Center for Cancer Control and Information Services,
National Cancer Center, Japan

資料: 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター
Source: Center for Cancer Control and Information Services,
National Cancer Center, Japan

日本の死因の3分の1はガン

正確ながん死亡率(男性:26.5% 女性:16.1%)

放っておいても

10万人中 33333人がガンで死亡する

だったのが、原発の影響で

10万人中 33338人~33833人が死亡する

30年後には統計の誤差に埋もれる可能性大

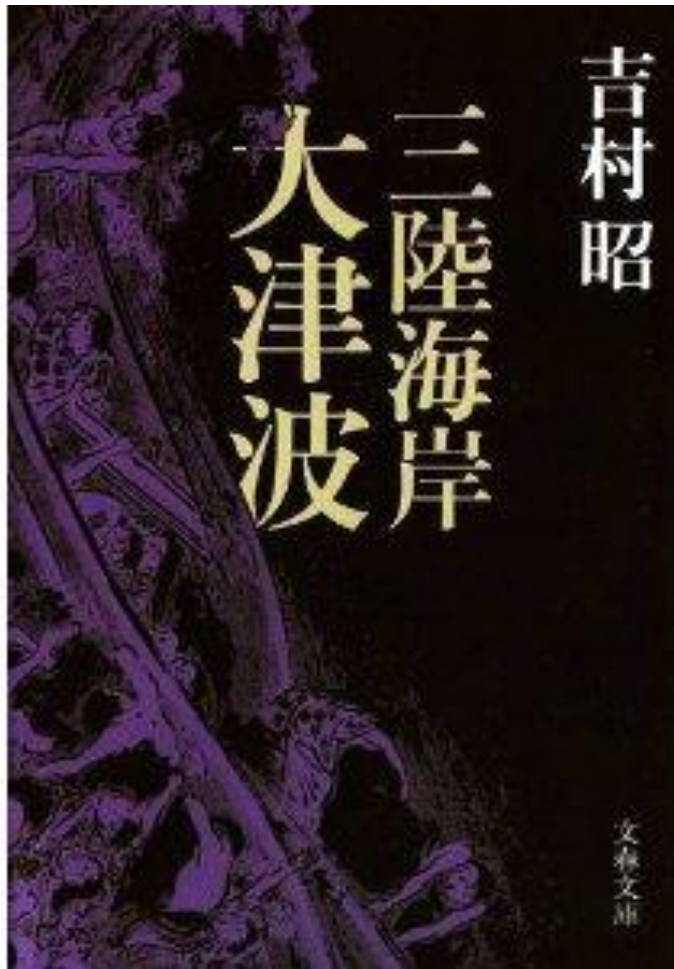
このリスクを怖がる人が真の賢い人

『ものをこわがらなさ過ぎたり、こわがり過ぎたりするのはやさしいが、正當にこわがることはなかなかむつかしい』寺田寅彦

「天災は忘れたころにやってくる」

大津波

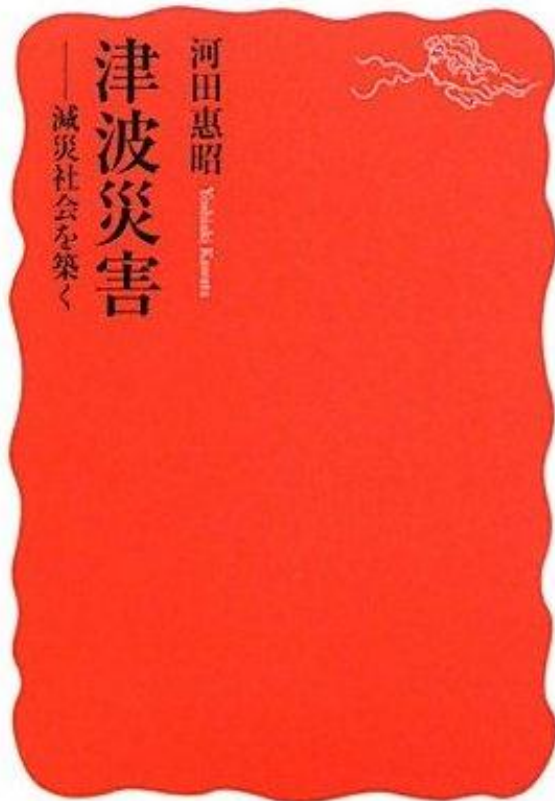
三陸海岸大津波



三陸海岸は昔から何度も大津波に襲われている。記録にあるだけでも、西暦869年から2011年までで21回に及ぶ。1千年以上にわたっておよそ50年おきに被害をこうむってきたことになる。

作家 吉村昭が、直近の明治29年、昭和8年、昭和35年の大津波について、綿密な取材をもとに、その全容を綴ったドキュメンタリ作品。初版は昭和45年6月。

津波災害 減災社会を築く



災害研究の第一人者が書いた津波への備えと対策。被害を最小に抑える「減災」の視点から、津波という現象の分析と、発生した時に私たちがとるべき具体的施策が示されている。島国の日本人ならば全員が読んでおくべき内容。

岩波新書
1286

50センチの津波でも0.3トンの力が働いて、転倒して流される。

2メートルで浮いた家具が天井に当たり家全体を浮上させる

第一波より第二波が大きい

津波→高地移転→不便→10年で元の場所→津波

1分から3分、震度6で揺れたら、津波が来ると素人判断してOK

津波の碑に注意 知恵が書いてある（船に逃げるな）
過去の最高到達点にひっそり災害経験を語り継ぐことの重要性

東京が大津波に襲われると、沿岸部浸水、地下鉄水没、32000人が犠牲に。

”八重洲”も”梅田(埋田)”という地名

復興

災害からの復興

広島、チェルノブイリ、ロンゲラップ環礁の調査から

「著作権保護コンテンツ」

核災害からの復興

広島、チェルノブイリ、
ロンゲラップ環礁の調査から

高田 純
〔札幌医科大学教授〕



広島、チェルノブイリ、ロンゲラップ環礁の調査から

広島の原爆、チェルノブイリ原発事故、ビキニ諸島被爆の3つの核災害の復興事例を話す。

「チェルノブイリを訪ねて考えたこと、学んだことは、まず一般の人たちに急性放射線障害はなかったということです。甲状腺がんが後年発生しましたが、その主な原因は汚染した牛乳の流通による甲状腺の被曝でした。原子力緊急時に住民の放射線防護は可能であることがわかりました。」

チェルノブイリの甲状腺被曝の80%が放射性ヨウ素に汚染された牛乳によるものということ。残り20%が汚染された空気の吸引など。核兵器による核災害と違って、原発事故の場合には、水や食物を通じた長期にわたる体内被曝が大きな脅威となる。

復興計画

幕末・明治の大火から阪神・淡路大震災まで



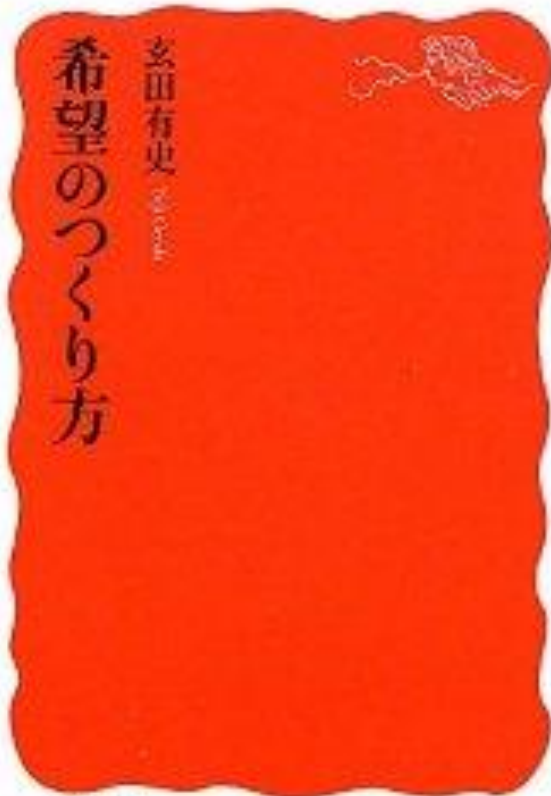
幕末・明治の大火復興
関東大震災と帝都復興 戦災復興院(省と同格)による 後藤新平の活躍
1930年代の各地大火の復興
第二次大戦戦災の復興
阪神淡路大震災の復興

「当初計画より縮小されたとはいえ、戦災復興事業は1600年前後に建設された我が国の近世城下町、宿場町の都市形態を一新し、戦後の高度成長を支える中心市街地のインフラをつくりあげた。日本の歴史の中で、全国一斉に都市が計画的に建設されたのは、安土桃山・江戸初期の城下町建設とこの戦災復興事業の二度のみである。」

「災害復興に際しては、まず、都市計画と住宅に絞ってビジョンと方針を早急に、一か月以内に、荒削りであっても素案の形で公表し、それと同時に、建築制限を行い、住民の理解、議会と世論の反応を踏まえながら成案としていくやり方が望ましかった。」

たとえば関東大震災の翌日に、後藤新平は内務大臣として、東京復興の基本方針を発表し、矢継ぎ早に手を打つことで、成果をあげた。まだ復興の話なんて早いというのは、間違いかもしれないのである。

希望のつくり方



岩波新書
1270

「希望学」の提唱者で東大社会科学研究所教授 玄田有史氏の近刊。

「希望は「気持ち」「何か」「実現」「行動」の四本の柱から成り立っている。希望が見つからないとき、四本の柱のうち、どれが欠けているのかを探す。」

希望学では希望を、

「行動によって何かを実現しようという気持ち」

Hope is a Wish for Something to Come True by Action.

と定義している。

幸福は継続を求めるが、希望とは変化を求めるものだ。過去数十年のニュースにおいて「希望」と一緒にでてくる言葉のトップは「水俣」(病)だったそう。苦しい現実、過酷な状況を良い方向に変えたいと願う気持ちが、希望には宿っている。

災害の心理学

人は皆「自分だけは死なない」と思っている 防災オンチの日本人



現実の災害や事故では、異変に気づいても、警報を聞いても、多くの人間が様子を見るだけで逃げなかったが故に死んでいる。恐ろしいのは人間心理の集団同調性バイアスであり「皆がいるから大丈夫」という客観的合理性に欠ける判断だ。自分の五感が危険を感じたら、周りが騒いでいなくても、ひとりで(できれば呼びかけて)とっとと逃げるのが正解なのだ。

「一般に災害が発生すると人間はパニックに陥ると信じられているが、それは間違いである。今は昔と違って情報過多の時代なので、ひとつの誤報やデマでその場の全員がパニックに陥るケースは少ない。最も危険なのはパニック神話を恐れるあまり、持っている危機情報を公開しないことである。正しい情報が入ってこないと分かったときに、本当のパニックは起こる。」

阪神・中越・スマトラ沖... 数々の災害現場を見た読者が分析する

人は何を考
どう行動した





大邱地下鉄放火事件(テグちかてつほうかじけん)は、2003年2月18日9時53分(現地時間)頃、大韓民国大邱広域市で発生した地下鉄列車への放火事件。192人が死亡。

人はなぜ逃げおくれるのか 災害の心理学



一番死亡しやすいのは年齢の高い男性単身者だそう。逆に一番助かりやすいのは家族で行動を共にした避難者であるとのこと。若いほど生存確率は高い。家族の絆による信頼感と無償の援助、心理的な安心感が生存確率を二倍にも高めるというデータが出てくる。

マスメディアやパーソナルメディア(近所つきあいなど)への接触の多い人間は早めの避難行動を取る傾向があり、助かりやすいという結果もあるが、悲しい現実として、お金持ちほど助かりやすいという検証データも提示されている。

他にも多数の生存者のプロフィールや行動パターンが明かされているが、結論すると、冷静沈着で、情報にもとづき意思決定をし、生存への意思の強い家族が、避難の理想。

地震や大火災は、都市の歴史の時間軸を強制的に進める効果があるという仮説

神戸の震災では一応の復興は成しえたものの経済的な後退感は否めない。それはもともと神戸という街が経済的には下降期にあったから。逆に関東大震災に見舞われた東京は、それを機に都市計画を整備し、震災以前よりも首都として成長することができた。

古今東西の事例から考えても、長期的に見るならば、成長期の災害は一層の成長に、衰退期の災害は一層の衰退につながるという説。

災害ユートピア—なぜそのとき特別な 共同体が立ち上るのか



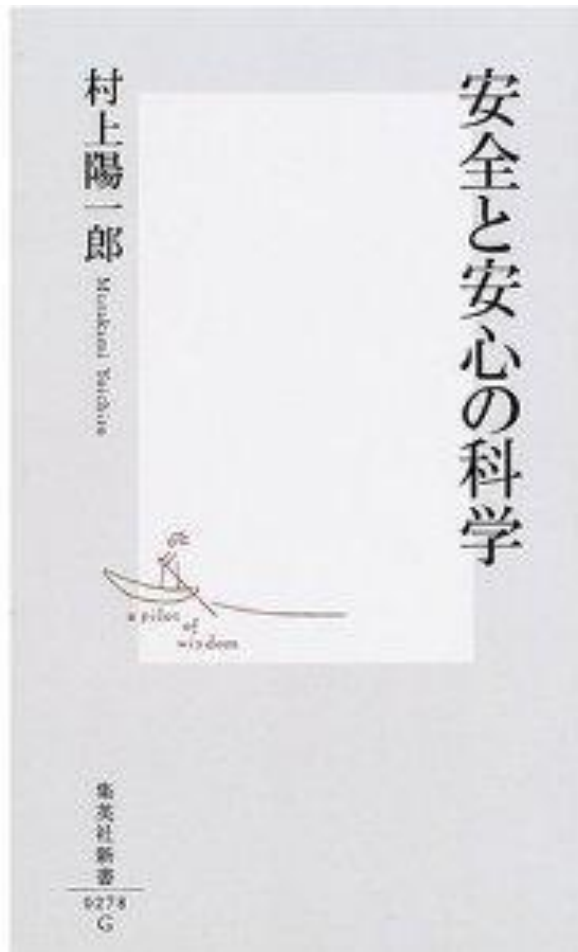
大爆発、大震災、大洪水、テロ。大災害が発生した直後には、必ず人々の助け合いのコミュニティが出現する。無償の愛で困っている人を助け、絶望している人を励ます。普段は眠っていた人々の創造性が発揮される。その特別なコミュニティのことを著者は災害ユートピアと呼ぶ。

現実の大きな災害直後の市民の特徴は冷静沈着だ。パニックになる確率はゼロに近い。人々は混乱のさなかにも、冷静に救助活動を開始し、生存確率を高めるために柔軟に行動していた。略奪やレイプは起きない。

人間は危機に際して、本質的に利他的であり、冷静に行動できるのに、**エリートのパニックと、メディアの思い込み報道**が、災害ユートピアの可能性を妨害していると著者は指摘している。



安全と安心の科学



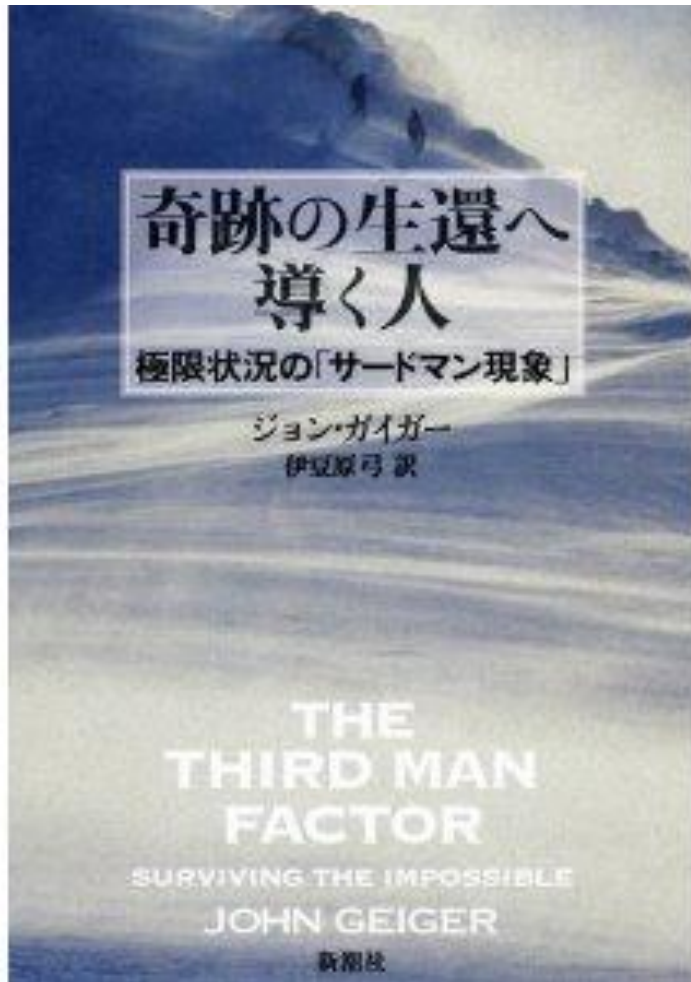
”人は間違ふ”を前提とした「フルプルーフ」機構と、間違いが起きても大事には至らない「フェイルセーフ」機構が安全戦略の基本である。

しかし、安心した状態こそ危険

システムの中で、「安全」は絶対的な価値として追求されなければならないが、それで「安心」が保障されることは避けなければならない

車の運転にしても、安全機構が充実すればするほど、運転手は少し乱暴に扱っても平気だろうと考えて無謀な運転をしてしまう。いくら安全にしても使う側が安心で気を抜くので、リスクの大きさは変わらない「リスク恒常性」が発生している。

奇跡の生還へ導く人—極限状況の 「サードマン現象」



奇跡の生還へ
導く人

極限状況の「サードマン現象」

ジョン・ガイガー
伊豆原弓 訳

THE
THIRD MAN
FACTOR

SURVIVING THE IMPOSSIBLE

JOHN GEIGER

新潮社

サードマンとは極限状況下の遭難者の傍に現われ生きろと励ます謎の存在。生死のかかった登山、南極探検、北極探検、海底洞窟探検、漂流者、9.11テロ時の世界貿易センタービルなど、古今東西の奇跡の生還者たちの多くが、自分はサードマンに助けられたと証言している。彼らの証言は驚くほど似ている。危機に舞い降りるこの守護天使は何者なのか。

正体不明のサードマンに若干のロマンは残すものの、基本的には脳のメカニズムに原因を求める。脳には人の気配を感じるスイッチがあり、それが押されると傍に誰かがいるかのように濃密に感じさせる機構があることがわかっている。

単調さ、孤独、睡眠不足、酸素不足など複数の要因が重なってこのスイッチがオンになるとサードマンは降臨する。

「苦難のあいだにも最後には救われると信じる人の方が、救済者をよく体験する」そうだ。死にそうな時に救いの天使の幻覚を見ることで、生きる力を発揮できる人は、生き残りやすい。進化のプロセスで、ポジティブなサードマンを見る人たちが多く生き残ってきたということなのかもしれない。



ケアの本質－生きることの意味



「人は自分の場を発見することによって自分自身を発見する。その人のケアを必要とし、また、その人がケアする必要があるような補充関係にある対象を発見することによって、その人は自分の場というものを発見する。ケアすること、ケアされることを通じて、人は自分が存在全体（自然）の一部であると感じるのである。」

危機管理

@daiya

地震前後ツイート

<http://sembo.jp/zengo/>



Just posted a photo http://instagr.am/p/B_FHQ/
6 day before (2011年3月4日 17:13:03) from *Instagram*



<http://ow.ly/i/8Oxd> 演劇博物館
6 day before (2011年3月5日 13:34:45) from



今日のディナー 横浜そごう @ Il Pinolo <http://instagr.am/p/CA00K/>
5 day before (2011年3月5日 20:32:10) from *Instagram*



Facebookの女子の顔写真のレベルが上がってきた気がする。以前は適当にありものの写真を使っている人が多かったが、最近は狙った写真をよくみるようになった。真剣に使えると思ったということか。
2 day before (2011年3月9日 10:26:33) from



Facebook and Twitter stats out the wazoo! #HootStats
1 day before (2011年3月10日 10:10:07) from



長いな
26 min after (2011年3月11日 15:12:31) from *HootSuite*



本日は会社に泊まりになりそうです。
5 hour after (2011年3月11日 19:53:14) from *HootSuite*



会社宿泊決定の私。普段はこの時間に帰ることはないのですが、帰れないと思うと帰りたい。
6 hour after (2011年3月11日 21:07:36) from *HootSuite*



ご無沙汰です！確かに昔は毎晩会社宿泊でしたねー 懐かしい。 RT @uriver: 昔は毎晩会社でしたが最近はお帰りになるんですか？ (苦笑) RT @daiya: 会社宿泊決定の私。普段はこの時間に帰ることはないのですが、帰れないと思うと帰りたい。
6 hour after (2011年3月11日 21:11:59) from *HootSuite*

なぜ危機に気づけなかったのか 組織を救うリーダーの問題発見力



問題解決力と問題発見力は別物。

ケネディ政権で国防長官を務めたロバート・マクナマラ氏は、ハーバード・ビジネススクールで行った講義の中で、MBAのケーススタディは役に立たない。なぜなら学生に何が問題なのかを教えてしまうからだ、と言った。

解決すべき問題が何か、なかなかわからないことが現実の問題なのだ。

自分の知らない何かに常に注意を向けること、自分が何を知らないのかを追求し続けること、それがリーダーの問題発見力の基本

効果的に問題を見つける 7つの行動

1. **フィルターを避ける**
2. 人類学者になる
3. パターンを探す
4. 点を結びつける
5. 価値のある失敗を奨励する
6. 話し方と聴き方を教える
7. ゲームの録画を見る

「フィルターを避ける」 ための5つの手法

1. 自分の耳で聴く
2. さまざまな意見を探して聴く
3. 若い人とのつながりを持つ
4. 周辺部にも足を伸ばす
5. 利害関係者でない人と話す

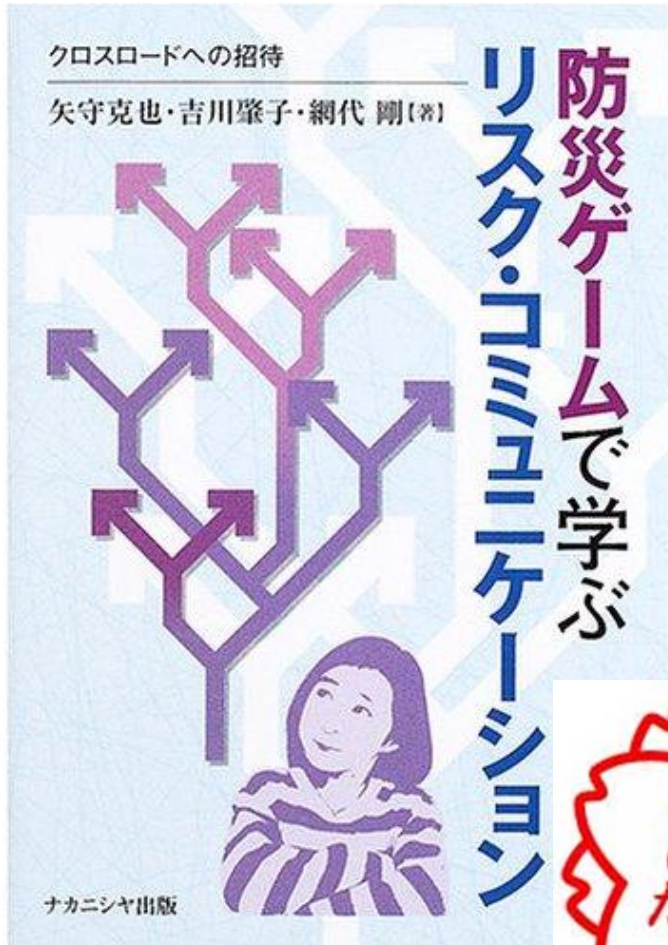
最悪の事故が起こるまで 人は何をしていたのか



チェルノブイリ原発事故、スペースシャトル・チャレンジャー号爆発事故、スリーマイルアイランド原発事故、エールフランスのコンコルド墜落事故、ハッブル宇宙望遠鏡の主鏡研磨失敗、アポロ号の火災事故など、古今東西数十件の世紀の大事故をケースとしてとりあげ、事故の発生メカニズムと人的要因を分析した本。

これらの大事故をまねく物質の組み合わせがあるという分析がある。水と電気と酸素である。水が電気回路をショートさせ、酸素が火災や爆発を引き起こす。巨大な石油掘削装置オーシャンレンジャーを沈没させたのは、嵐の夜に窓から入ってきて制御室を濡らした少しの海水であった。

防災ゲームで学ぶ リスクコミュニケーション 「クロスロード」



- 社会心理学者とゲームデザイナーが阪神大震災の調査を基に作り上げたリスクコミュニケーションの体験学習ゲーム。

普遍的正解は存在しないという前提で設計。

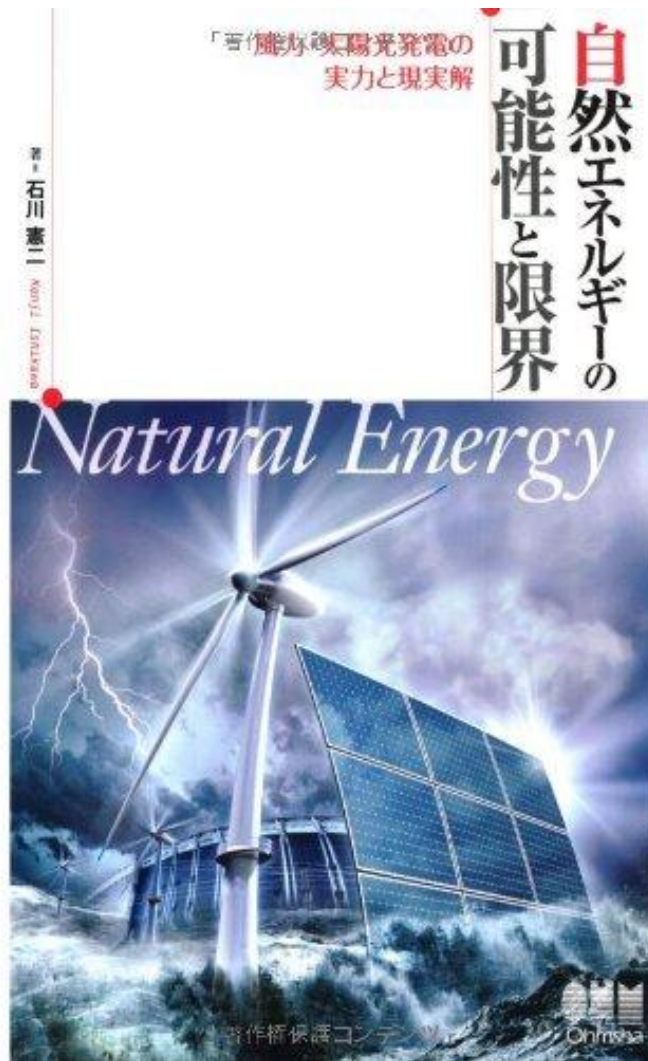


クロスロードの結論

- 対策は常にトレードオフ
- 不確実な時代に立ち向かうには
 - 正解は存在しない
 - 創造的且つ主体的にリスク状況のリアリティを構築する
 - 組織に特有な事情や価値観に従ってローカルな合意を生成する ことが重要。

停電とエネルギー

自然エネルギーの可能性と限界 風力・太陽光発電の実力と現実解



2009年の発電

総出力：約2億3700万キロワット

火力：約1億4300万キロワット

水力：4500万キロワット

原子力：4900万キロワット

風力+太陽光などは合計で0.2%

風力の発電施設の規模に対して、火力は2835倍、水力333倍、原子力2300倍もある。

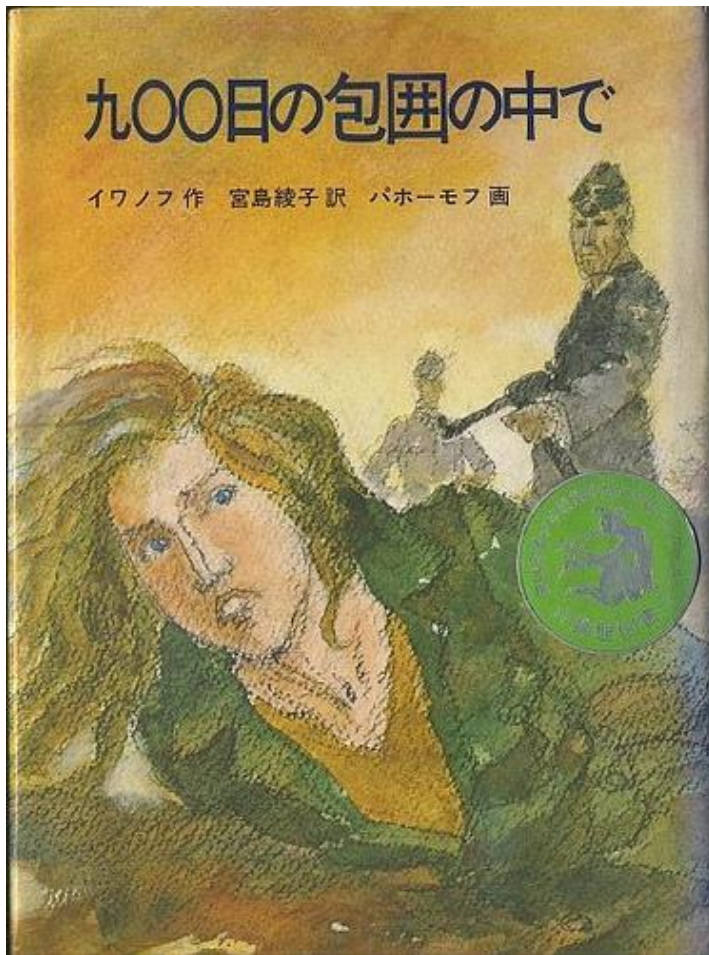
風力の平均設備利用率は20%程度に過ぎないし、大規模な風車の立地は限られてしまう。

太陽電池は高コストの上に年間の日照時間が少ない日本は向いているとはいえない

再生可能エネルギーの活用、現在あるエネルギーシステムの改良(効率向上)、徹底した省エネ化

文学の力

九〇〇日の包囲の中で



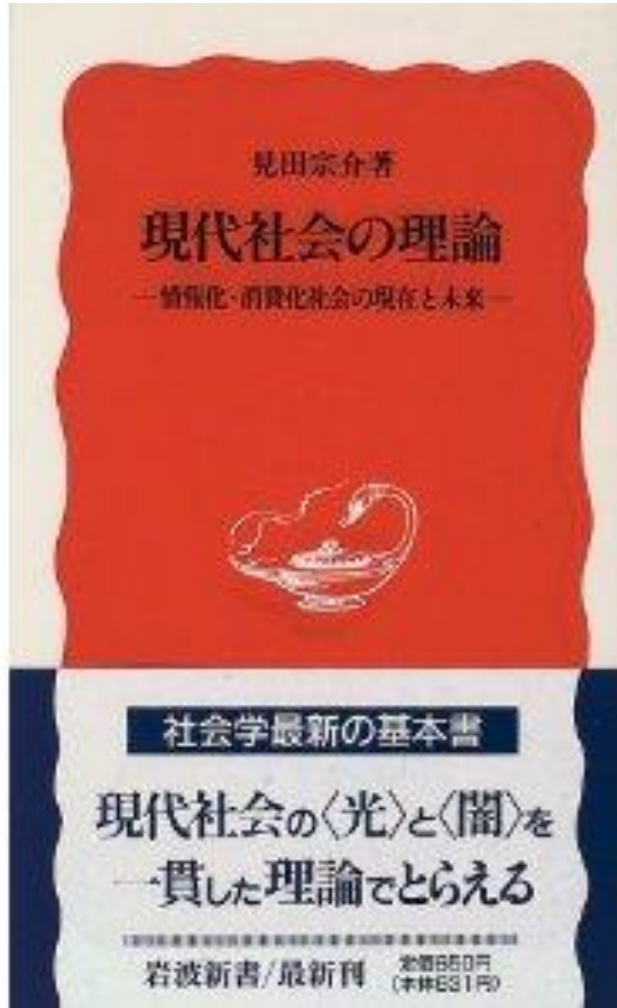
第二次世界大戦の独ソ戦における戦闘のひとつ。レニングラード包囲戦。

900日間にわたってレニングラードがドイツ軍によって包囲。飢餓、砲爆撃によって、ソ連政府の発表によれば67万人、一説によれば100万人以上の市民が死亡した[2][3]。これは日本本土における民間人の戦災死者数の合計（東京大空襲、沖縄戦、広島・長崎を含む全て）を上回る。

厳寒と飢えに苦しむ中での音楽コンサートが、市民の心をいやすシーン

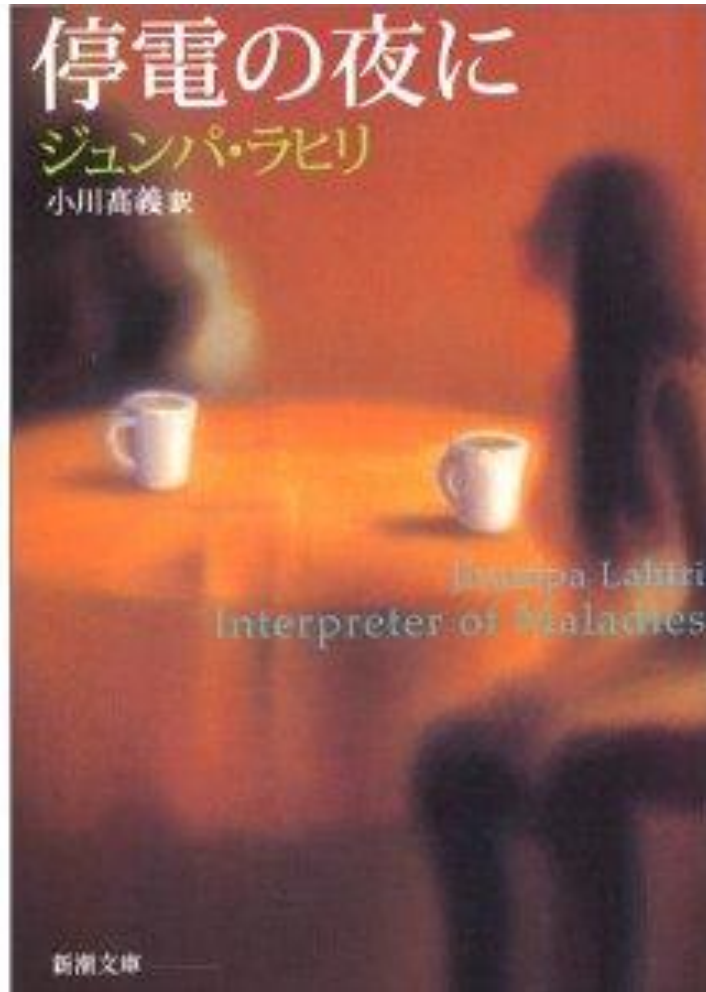
現代社会の理論

情報化・消費化社会の現在と未来



「たとえば**絵画**や**詩**の**美しさ**は、それが使用する**キャンパス**の**巨大さ**や**パルプ材**の**量**とは**基本的に無関係**である。あるいは**いっそう**人々の**日常**の**生**の**内**にあるもの、**歌**や**笑い**や**性**や**遊び**の**さまざま**な**形**、**他者**や**自然**との**直接**の**交歓**や**享受**の**諸々のエクスタシー**は、**<消費>**の**原義**それ**自体**であるが、つまり、**<他の何もの**の**集団**でもなく、**それ自体**として**生**の**歓び**でもあるもの**>**だけれども、それは**どのような**大量の**自然収奪**も、**他社会**からの**収奪**も必要としない。」

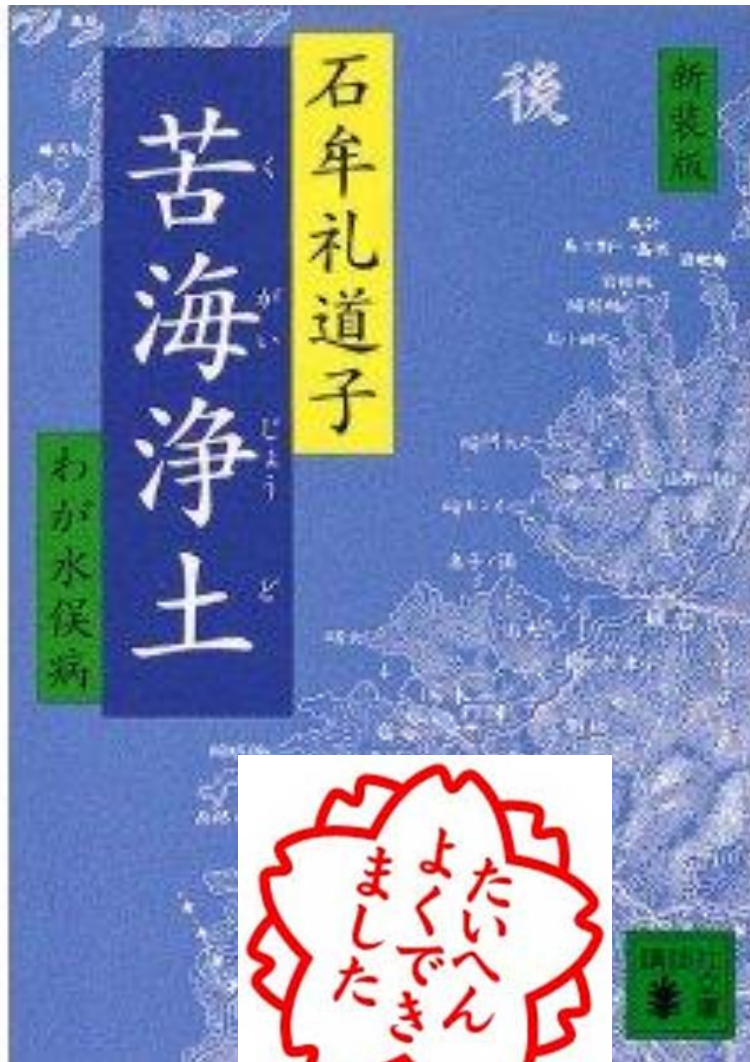
停電の夜に



若い夫婦ショーバとシュクマールの住むマンションで、午後8時から1時間の停電が5日間続くという知らせが届いた。大学の研究者である夫と教育図書 of 校正をする妻。二人の関係は、子供の死産以来、冷めきっていて、家の中でも顔を合わせる事が稀だった。

停電を機会に二人はロウソクを灯して向かい合い、一夜に一つずつ、お互いの秘密の打ち明け話をすることにした。夫婦の関係を修復するはずだった夜の会話の試みは、しだいにきわどい部分へと立ち入っていく。

苦海浄土

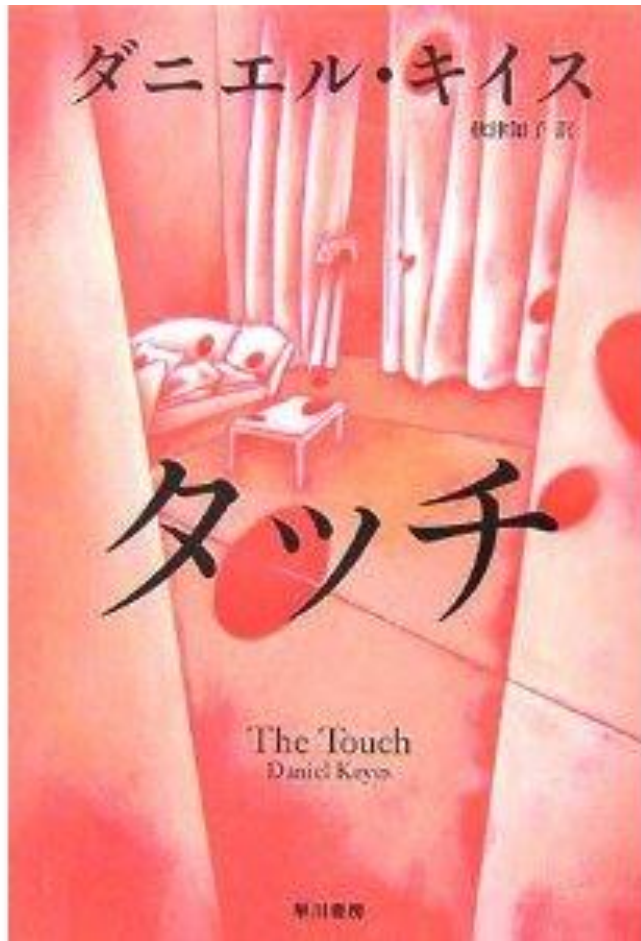


患者たちの生々しい声を軸に、水俣病の悲惨と公害事件の不条理を世に訴えた石牟礼道子の代表作。初版は1968年。

“おとなのいのち十万円
こどものいのち三万円
死者のいのちは三十万”

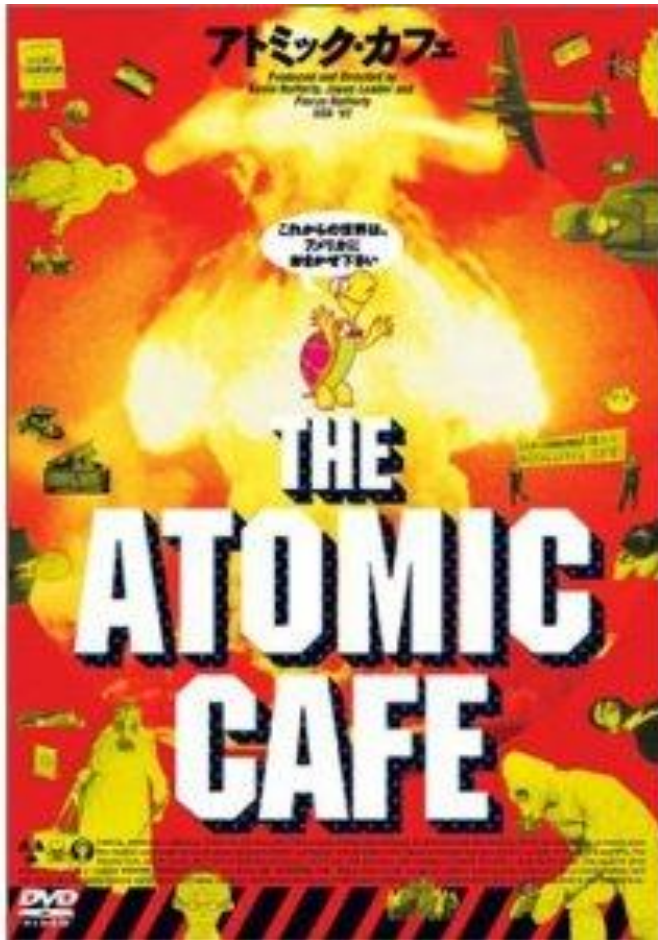
どうしても今の状況で読むと、水銀が放射能に、チツソが東京電力にだぶってくる。水俣病の補償と救済は、半世紀が経過した現在でもまだ完全には終わっていない。原発の放射線被害はまだその全貌がわからないが、新たな苦海浄土を生み出しつつある。今度は鎮魂に半世紀かかるだけで終わらず、放射能を鎮めるのに何万年もかかる。企業や政府や住民は、高度成長期の公害問題での経験をどれだけ活かせるだろうか。

タッチ



結婚4年目の若い夫婦バーニーとカレンは不妊に悩んでいた。カウンセリングを受けるが成果はなく、二人の仲はぎくしゃくしたものになっていく。そんな時、バーニーの勤務先で放射能事故が発生する。会社の発表によれば、汚染は最小限にとどまり大惨事は防がれたというが、事故から数週間後、バーニーとカレンの体には吐き気やめまいなどの奇妙な異変が…。しかもこの最悪の時期に、カレンの妊娠が判明する。はたして、胎児に放射能の影響はあるのか？夫婦はこの子に生を与えるべきか？—突然の災厄に翻弄される夫婦が経験する、愛の崩壊と再生の軌跡を描きあげた衝撃作。

アトミック・カフェ



大統領ジョージ・W・ブッシュの従兄弟で、マイケル・ムーアが師と仰ぐケヴィン・ラファティ監督作。原爆、反共にまつわる1940～50年代のニュースや広報フィルムを通し、アメリカのプロパガンダ戦略を見せるラジカルなドキュメンタリーDVD。

エノラ・ゲイ乗員の原爆投下作戦の独白、ビキニ環礁で島民に避難要請のため説明を行う米兵の記録映像、ネバダの実験場でキノコ雲に向かって進軍する訓練の様相

原爆開発と投下の正当性や、原爆実験参加の安全さを、国民に納得させるための政府が作った広報映像の数々。当時は大真面目に制作していたのだろうけれど、今、見ると風刺漫画のような世界。

たとえば、映像にはこんなシーンが出てくる。

「原爆が落ちてても伏せれば大丈夫」

国民向けの緊急時対策の放送

「放射能は浴びてもたいした問題にはならない」

訓練中の兵士に教育

「爆心地から20キロも離れていれば大丈夫」

テレビ放送

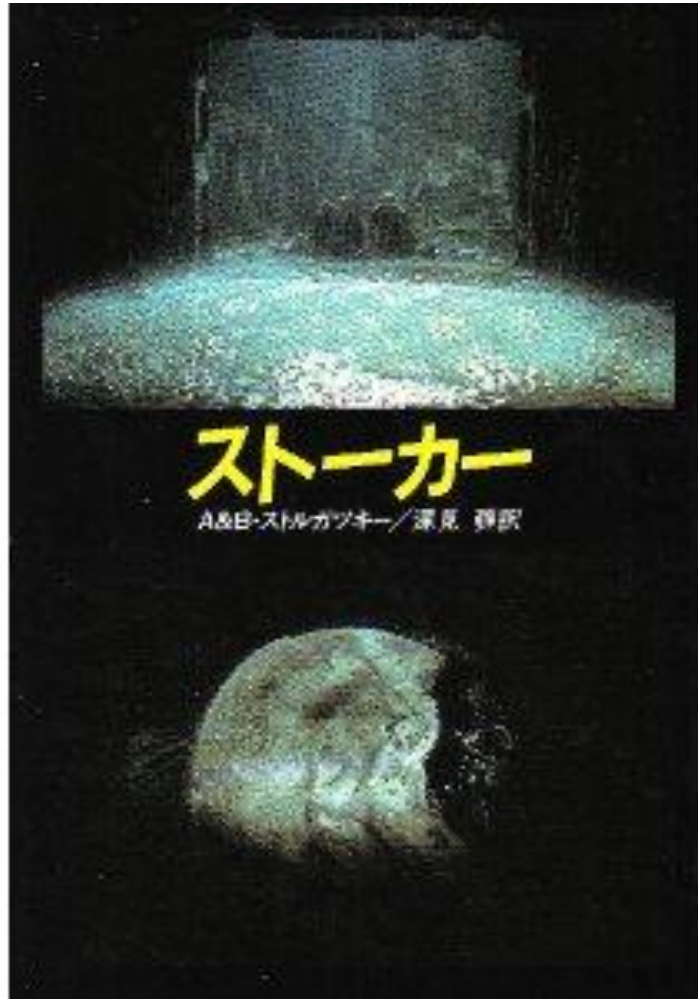
「何度か実験を見たが原爆の爆発は美しいものだ」

原爆実験の従軍牧師

ぜんぜん大丈夫じゃないのは今は誰もが知っている。

映像に一切、批判的なナレーションや解説を入れない。そうすることで逆に大本営発表の嘘の深さと、だましだまされた時代の滑稽さを浮き彫りにする

核時代の想像力 タルコフスキー 映画『ストーカー』

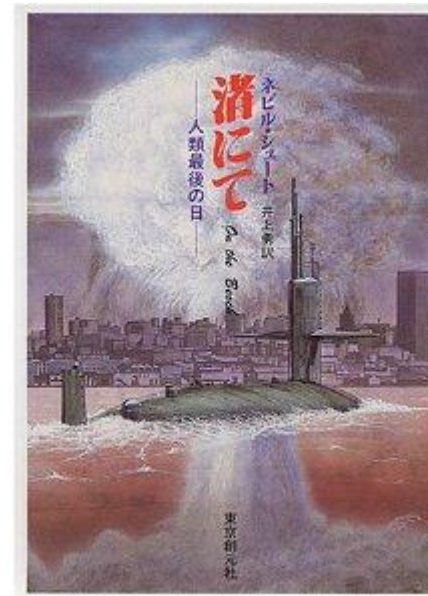


映画『サクリファイス』



『渚にて』の映画化

第三次大戦が勃発、水爆戦争はすぐに終結したが、放射能におおわれた北半球の諸国は死滅していった。アメリカ原子力潜水艦スコープイオン号は放射能帯を避けたが、人類の最後は目前に迫っていた



オリクスとクレイク



バイオテクノロジーが暴走して、人類は絶滅し、最後の一人になってしまった主人公が、そこに至るまでの科学の破滅の道のりを回顧する。



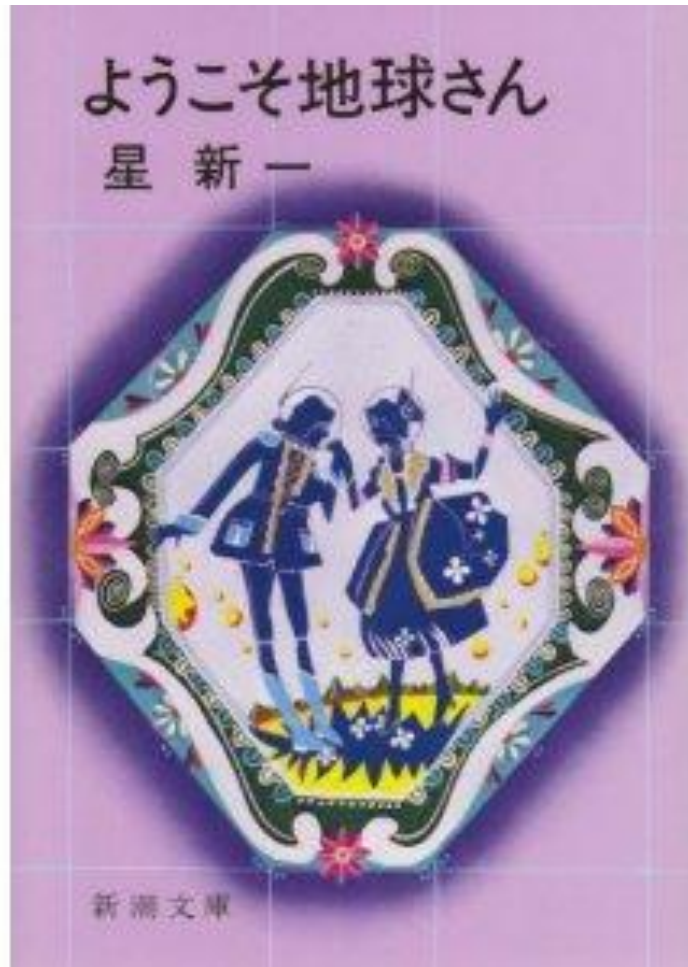
茨木のり子詩集



『さくら』

ことしも生きて
さくらを見えています
ひとは生涯に
何回ぐらいさくらをみるのかしら
ものごころつくのが十歳ぐらいなら
どんなに多くても七十回ぐらい
三十回 四十回のひともざら
なんという少なさだろう
もっともっと多く見るような気がするのは
祖先の視覚も
まぎれこみ重なりあい霞立つせいでしょう
あでやかとも妖しとも不気味とも
捉えかねる花のいろ
さくらふぶきの下を ふららと歩けば
一瞬
名僧のごとくにわかるのです
死こそ常態
生はいとしき蜃気楼と

ようこそ地球さん



- 『処刑』

囚人が流刑の星に流されて、ボタン付きの銀の玉を渡される。なにもない荒野の星。水に溶かせば食べられる食料はもたされているが肝心の水がない。銀の玉のボタンを押すたびに空気から抽出した水が玉から出てくる。だがある確率で銀の玉は大爆発して囚人を殺してしまうと告げられている。荒野にはそこらに爆発の跡が見られる。

囚人は最初のうちは決死の覚悟でボタンを押した。出てきたコップ一杯の水で渴いたのどを潤した。少ししてまた押してみた。意外にも大丈夫だ。何度目で爆発するかは誰にもわからない。やがて囚人の感覚は麻痺して、ボタンをどんどん押して風呂にまで入る。

何かをするたびに未知の確率で死ぬかもしれない。
これって地球の普通の生活と同じじゃないかと囚人は悟ったのだ。

中学生だった私は、この話に感動した。そういう考え方があったか。人生は未知の確率の連続だし、人類の死亡率は何をしたって最終的には100%だ。ボタンをどんどん押すべきだなあ、と。大人になって起業したのは、この話の影響も1%くらいはあるような気がしている。

こんなときだからこそ先人の知恵

- 大震災の夜の初動 Amazonに大量注文
- この一カ月で 震災・原発・復興関連で50冊の書籍を読みました。

知識と勇気

メール

- Daiya@datasection.co.jp
- ぜひひとこと感想を。
- 折り返しPDFで資料を送ります。
- 次回から通常メニュー
- 5月下旬を予定
- 19:00ーです。